

令和3年度 甲府市立新紺屋小学校の多忙化改善への取組

◆子供と向き合う時間や日々の授業の準備時間を確保するため、今年度は次の5点を重点目標とし、多忙化改善への取組を進めていくこととした。

1	定時退勤日を月1回設定し、見通しを持つ中で業務の効率化を図るとともに、計画年休の取得を励行する。
2	会議等を入れない「きずなの日」を月2日設定し、子供と向き合う時間を確保する。
3	行事の精選を図り、行事全体のスリム化・効率化を視野に入れた見直しを行う。一人あたりの分掌等が多いため、効果と必要性に応じた会議への参加体制づくりと各組織・分掌の見直しと統合によるコンパクト化を行う。
4	留守番電話を18:00から翌日7:20までの導入により、外部との対応に制限ができることで、業務能率を図る。
5	多忙化改善への意識を喚起するための環境づくり(時間外勤務時間の見える化など)と課題を定期的に検討するための多忙化改善委員会を継続的に機能させていく。